

夏から秋へ

この夏もたくさんのお客様にお越しいただきました。ありがとうございました。

7月20日(土)21日(日)、科学の屋台村の友の会ブースは、今年も大盛況でした。丈夫な「ダンボールカー」と、前転や後転ができる「鉄棒の達人」を子どもたちが一生懸命作りました。いずれもモーターを使ったおもちゃです。一つ一つの部品を丁寧に組み立てていく子ども、保護者の方に手伝ってもらいながら作っている子どもの姿が見えました。一方、子どもの作業をそっと見守る保護者もあり、親子でよい時間を過ごすことができたのではないかと思います。また、当日、喫茶やミュージアムショップをご利用いただいたお客様も多く、友の会としては充実した二日間でした。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

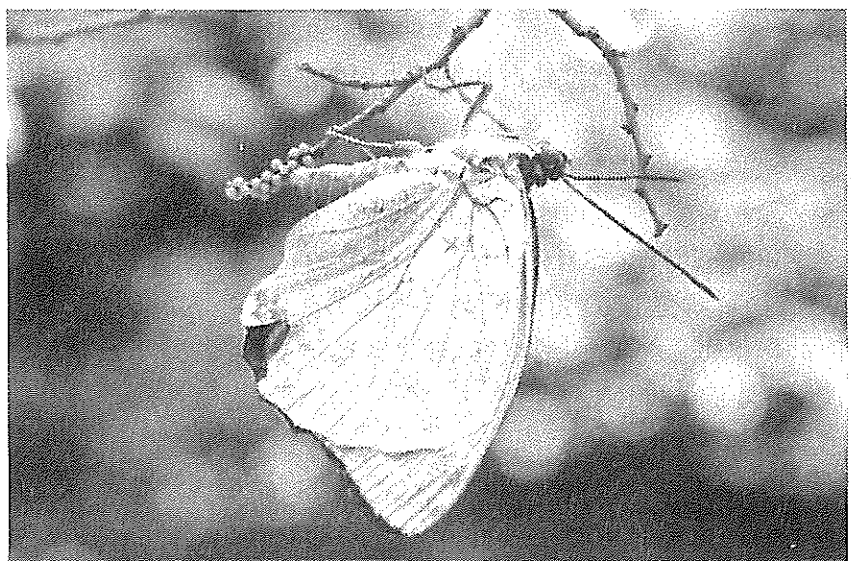


科学の屋台村の友の会ブース

今後、友の会では、9月の「お米教室」、10月の「植物教室」と研修会が続きます。過ごしやすくなったこの季節、友の会の研修会に参加したり、科学館を訪れて新たな体験をしたりしてみませんか。皆様のご来館をお待ちしております。
(友の会会長 上田倫範)

館長の科学館便り

7月の終わりに六甲山にある森林植物園へ行った時のことです。園内を散策していると大型のチョウが木にとまるのが見えました。少し遠かったのですが、目を凝らしてみると国蝶のオオムラサキであることが分かりました。一緒にいた家族に「オオムラサキがいる」と言うと「ほんとや。久しぶりに見たわ」と嬉しそうでした。ただ、キラキラと輝く紫色が見られなかったので、その個体はメスのようでした。しばらく行くと草地に立っている木の枝に白っぽいものが見えたので気になって近寄っ



【産卵をするオオムラサキ】

て見ました。すると、産卵の真っ最中のオオムラサキだったので。持っていたカメラのシャッター